

# 北九州

3/1  
2019  
平成31年 No.1333



市政・生活情報や申請窓口の問い合わせ  
北九州市コールセンター

☎671-8181 年中無休  
8時～21時

FAX. 671-0088

主な内容

- 特集 門司港レトロ旅 ..... 12  
トピックス「北九州市表彰を受賞」など ..... 34  
まちがいファイブ ..... 5

\*最終ページは人口データと若松区の情報

北九州市ホームページ <http://www.city.kitakyushu.lg.jp/>

編集・発行 北九州市広報室広報課 〒803-8501 北九州市小倉北区城内1-1 ☎582-2236

## 大正浪漫がよみがえる



▲創建当時の内装を復元した駅内部



▲駅構内にある「旅立ちの鐘」

特集

門司港レトロ旅

3月10日、門司港レトロ地区を代表する建物である門司港駅が約6年の保存修理工事を終えてグランドオープンします。

今回の工事では、大正3年の創建当時の駅舎の姿に復元することを基本にしています。外壁は石貼り風にモルタルを塗り、屋根には天然の石盤を葺きました。屋根周りの飾りも当時の形に復元され、大正7年に取り付けられた駅のシンボルの大時計も新調されています。駅舎1階にはカフェが、2階にはかつてあった食堂をイメージしたレストランが新たに开店し、ゆっくりとくつろげる場所を提供します。

関門エリアには、駅舎のほかにも明治から昭和初期にかけての歴史を伝える文化財が多く残っています。平成29年には、これらの文化財を生かし文化・伝統を語るストーリー「関門」ノスタルジック「海峡」時の停車場、近代化の記憶「日本遺産」に認定されました。

本市では駅舎をはじめとする日本遺産の構成文化財を生かした観光地づくりを進めています。また、夜間のにぎわいをつくり出すため、駅舎や観光スポットのライトアップ、イルミネーションの設置などにも取り組んでいます。今後、下関市と連携し、関門エリアの魅力向上に努め、これを市内外に発信して、本市のイメージアップや観光客の誘致などに取り組む、にぎわいあふれる街を目指していきます。

※現存する建物について、創建以後に手を加えられた部分を原型に復すの意で「復元」と表現されています。  
(JR九州資料より)

